

令和元年度 岡山南商工会管内 業種別景気動向(事業者コメント)

2019年4月～12月

1. 建設業

- ・今後、慢性的な人材不足の可能性はある。それにより人件費の増加、上昇が起こるように感じている。
- ・売上については、前年とほぼ変わらないが、今後は未定である。
- ・各メーカーの材料単価が上昇している。
- ・取引先からの受注金額に反映されるとよいが、厳しい状況である。
- ・大手からの仕事の受注が安定してあるため、売上を維持できているものの、高齢のため、いつまで仕事を続けられるか心配である。
- ・建設業の高齢化が進んでいるように思われる。仕事は確保できても、施工が困難にならないように、早めに対処していかなければならないと思っている。

2. 製造業

- ・原材料の値上がりのため、単価交渉中。値上げはすぐに「ハイ」とは言わないものだが、いずれは納得してもらえと思う。
- ・需要が停滞してきて、業況が悪化するのではと感じている。
- ・仕事があっても、体力面、年齢もありセーブして行きたい。
- ・消費税増税により、どういった影響が出てくるのかまだ分らない。
- ・原材料の中、値上がり分だけ8月より値上げしてもらった。製品検査は厳しく、他社との競争は大変。見通しは、前年並みではないか。
- ・受注量が横ばいで、増加の見込みなし。
- ・取引先からも消費税増税分について、きちんと支払をしていただいております、特に変化なし。
- ・労務人数に対し、売上金があまり変わらないのでまあまあかなあとと思っている。

3. 小売業

- ・オンライン決済サービスの PayPay を導入したが主要客層での使用率が低く、また高齢者には操作が難しいという難点があることが導入して分った。
- ・仕入単価は安定している。7月の災害から今年に入って売上・仕入においてやっと安定してきた感じである。
- ・仕入単価が上昇しており、利益の減少が今後考えられる。
- ・卸売業者が経費節減のため、送料を取るようになってきている。小売価格を今までと同じにしているが、消費税も上がるとなると頭が痛い。
- ・毎年、売上の減少に歯止めがきかない
- ・4月に入院のため店を閉めていた期間があり、今期は売上が減少している。来期は回復の見込み。

- ・事業主の妻がケガをして、約4ヶ月間入院をしていた。店舗の留守番がないため、営業時間を短縮した影響で、売上が減少している。
- ・昨年に比べ、仕入単価の上昇は無く、落ち着いている。10月からの消費税アップが心配。
- ・昨年より仕入単価が上昇し続けており、収益が減少している。
- ・今年も台風の影響で、仕入単価が更に上昇している。
- ・問屋の担当者から、自分の担当の小売店が10月からの増税に高齢で対処できないため、何件か廃業すると聞いている。人事ではない気がしている。
- ・年々仕入単価が上昇しており、商売がしにくい状況と成っている。
- ・前期は入院していたため、店を閉めている期間があった。今期は売上が増加している。
- ・増税後、客数が減少している。11月～12月の売上が不安定と成っている。
- ・増税に伴い、売上が減少傾向にある
- ・軽減税率が実施されているが、まだ対応出来ない部分があり申告が不安。便乗値上げもあるのか?? 実際仕入値が上がりつつある。
- ・近隣の他店が閉店したため、そのお客が流れてきたので、昨年と比べ売上増となっていると思う。

4. サービス業

- ・今年の消費税増税の関係で、約20年以上価格を変更していなかった当店も、遂に値上げを検討しないといけない状況となっている。加入組合には、お客への値上げ周知用のチラシを作成し配布して欲しいと要望している。
- ・消費税増税に向けて価格の見直しを検討していかないといけないが、8%に上がったときも据え置きだったため、上げ辛い。
- ・6年目に成り、固定客の安定してきた。従業員の教育、指導の難しさに直面しており、今後の課題だと感じている。
- ・10月からの消費税増税から、理髪代金を値上げする。お客の来店に影響が出ないかを不安に思っている。
- ・社員のお客が多いため、お盆で長期間の休暇があればお客も減り、売上も下がる。また、10月からの消費増税となってもすぐに価格を上げることが難しいので、利益は減るだろう。
- ・若干ではあるが、新規客が来られだし、良い傾向だと思っている。
- ・特に何かをできる業種ではないので、着実に接客を行って行きたい
- ・食材の値段が上昇し、利益を圧迫している。食材が軽減税率の対象でも、物自体があがり仕入コストが増えている。
- ・スタッフの減少により労働力の低下が起きている。お客は喜んで来てくれているので再度スタッフの募集をするとともに、顧客ニーズに応えられるようにしていきたい。